

わたしの 妊娠報告書

記載日 年 月 日

おめでた宣言日	令和 年 12 月
年齢 (35) 歳	平成・令和 (24) 年 (2) 月 結婚
私は (体外受精)	で妊娠しました。

不妊治療歴	(3) 年 (2) ヶ月
他院での治療歴	なし あり → 内容 (タイミング法 (自然))
ASKA での治療歴	
一般不妊治療	
<input type="checkbox"/> 自然排卵 タイミング法 () 回	
<input checked="" type="checkbox"/> 排卵誘発 タイミング法 (2) 回	
<input type="checkbox"/> 自然排卵 + 人工授精 () 回	
<input checked="" type="checkbox"/> 排卵誘発 + 人工授精 (13) 回	
生殖補助医療	
<input type="checkbox"/> DOST 法 () 回	
<input checked="" type="checkbox"/> 体外受精 (1) 回	
<input checked="" type="checkbox"/> 顕微授精 (1) 回	

妊娠の秘訣・心がけていた事

体外受精にステップアップするにあたり、仕事を変え、
ストレスを感じにくい環境を作りました。
仕事の調整がしやすく通院のストレスがかなり減りました。
あとは冷えないよう心がけ、たんぱく質を多めにとる
ことを意識していました。

わたしの 妊娠報告書

治療にまつわる苦労話し

治療内容

ASKAは27日のクリニックで、前に通っていた病院では先生看護師受付
みさんが日によって感情の波が激しくそれだけでストレスに…。転院してから、
先生の優しさや、看護師さんの気遣いや、受付のみさんの丁寧さに感動
しました。一度前のクリニックにて妊娠→流産をしたことから、自然妊娠を目指し
人工授精を3回トライしましたが、それでも授からず、体外受精へと進みました。

その他（通院・治療費・家族など）(+徒歩)

家から車で30分程度、電車とバスで1時間。運動のためによくASKAの
最寄り駅から長い階段をのぼり、「いつかこの日々がなにか思えるはず」と
考え通院していました。生理がくる度、先生のほうがちんちんしているような感じの
反応をしくれたのがほっこりしました。体外に進んでからは、とくに主人が通院・治療
に協力的で心強かったです。はじめの自己注射・採卵・移植と緊張の連続
でしたが、看護師さんの優しい声かけで毎回心が落ちついていました。

治療中の方へのアドバイス

不妊期間が長くなればなるほど、予防線をはるのがうまくなり、「授からない
のが当たり前」「流産をくり返す」とうまいかな、未来を想像し、傷つけないよう
に…となり、希望をもつことすら諦めてしまうものだと痛感しました。しかし、
運の要素も大きいと考えると少し心が軽くなりました。また、治療の苦労は、きっと
いつかわが子を抱き、育てる時の愛しさに変わっていくだろう。そう思うことで、
私は治療を続け、のりこえられたと思っています。

スタッフへのご意見など

中山先生の「院長の今月のひとこと」が密かな楽しみでした。くうくう想いで向き合っ
て下さっているのだな…とわかり、隠れファンでした。これまでの通院では、重富先生に診て
いただくことが多かったのですが、いつも優しくお見ちゃんかたい…、と思っていました。
不安が多かった治療でしたが、そんな先生お2人はプロだから、安心してお任せしよう
といつも思っておりました。これまで本当にありがとうございました。感謝しています。